

旭丘学区まちづくり推進委員会

委員長 三島 秀樹

(問合せ先) 084-943-9787 (旭丘公民館)

事業内容

- (1) 「学区みんなの人権標語を定着させよう」標語入りクリアファイル配付（11月）
- (2) 「人権週間 IN 旭丘」（11月28日～12月5日）
- (3) 子ども育成事業「サタデー遊び塾」（5月～2月）「乳児ランド村」（7月・11月）
- (4) 生涯学習事業「完熟とまと」（12月）
- (5) 夏休み講座「サマーフリーweek!」（中止）
- (6) 世代間交流「グラウンドゴルフ」（3月20日）
- (7) 「子ども安全見守り活動」（4月～3月）
- (8) 「散乱ごみゼロ活動」（6月13日，10月10日，12月12日）
- (9) 「あいさつ運動」（3月）
- (10) 子どもの主体性を高める育成事業（中止）
- (11) 旭丘まちづくり支援隊活動（3月）
- (12) 「学区ふれあい文化祭」（中止）
- (13) 「学区敬老会」対象者に友愛訪問実施（10月）
- (14) 「旭丘とんど」（中止）
- (15) 広報活動「愛 LOVE 旭丘」発行（5月～3月）
- (16) 「地域防災活動」防災機材点検等（11月）
- (17) ほのぼの会活動支援（4月～3月）
- (18) 「地域花いっぱい活動」小学校・各町内会で実施（3月13日）
- (19) 地域まちづくり拠点活動（通年）
- (20) 公衆衛生推進活動運営事業（11月）
- (21) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



「乳児ランド村」



「散乱ごみゼロ活動」



「子ども安全見守り活動」

成果

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模縮小や中止を余儀なくされた事業もあったが、感染防止対策をしっかりと行いながら実施した。地域花いっぱい活動では、各町内会に活動の輪を拡大し、より地域花いっぱい活動となった。地域活性化の意識高揚を図ることができた。

課題

終息の見えないコロナ禍でも、地域住民が安心して参加できるように、事業内容の更なる検討や工夫が必要である。

課題解決にむけて

デジタル化に向け、地域住民への講習会開催など、行政とともに少しずつでも進めていくこと。

コロナ禍における私たちの地域活動

「地域花いっぱい活動」



2008年に旭丘の子どもたちに「私たちが夢見る旭丘」をテーマに絵画を募集。子どもたちは“花いっぱいの旭丘”を描いてくれました。子どもたちの願いからこの活動が始まりました。小学校を中心に行ってきましたが、今年度から各町内会でもプランター持参者に花苗・土を提供する活動に広がりました。(コロナ禍で今年度は、残念ながら子どもたちの参加はありませんでしたが…)



「学区みんなの人権標語

を定着させよう」

学区の標語を入れたクリアファイルを作成し、各世帯に配付しました。



「人権週間 IN 旭丘」



今年度は、写真・人権標語などに加え、人権平和資料館よりパネルを借用して展示しました。

